

れるエルシン酸とグリコシノレイドがきわめて少なく(そのため「ダブル・ロー」または「ダブルO」とも称される)、在来種と比べて飼料価値、食用価値がはるかに高い。カナダでは、すでになたね耕作面積の八八パーセントがキャノーラ種に変わっており、今後三年ぐらいの間にすべて改良種にする計画である。

日本は昨年百五万八千トンのなたねを輸入したが(今年は百十三万余トンの見込み)、その九九パーセント以上はカナダ産であった。

世界を結ぶ文字図形情報網 カナダ、「ノバテックス」を創設

カナダの国際電信電話公社テレグロフ・カナダと通信省は、このほど世界各国の企業や大学、政府機関、報道機関などがカナダの産業情報やニュースなどを随時利用できる国際情報データベース「ノバテックス」を創設した。

ノバテックスは、カナダ通信省が開発したビデオテックス(双方向文字図形情報システム)「テリドン」を利用して、トロントのテレグロフ本社のデータ・バンクを通じて世界各地に鉱物、エネルギー、農産物などの市況や一般情報を即時に流そうというもので、利用者は長距離電話やデータ回線によってテレビ画面に必要な情報を文字や図で写し出せるようになっている。双方向システムであるため、同じ組織内での通信にも使え

る。

すでにワシントン、ニューヨーク、ロンドンなどのカナダ大使館、領事館には設置済みで、在日大使館にも近く導入の予定だ。

テリドンは、最近、西独の世界的エレクトロニクス・メーカー、シーメンス社との間に輸出契約が成立し、欧州各地でも、ノバテックスの利用が広がるものと期待されている。

宇宙船の腕がテストに成功 スペースシャトルで活躍期待

昨年十一月に行われた米国の宇宙連絡船(スペースシャトル)「コロンビア号」の二回目試験飛行で、宇宙連絡船の「手」ともいうべきカナダ製の遠隔操作システム(RMS)が屈伸、回転などの機能テストに成功、今後の活躍が期待されている。

このシステムは、国立科学研究所(NRC)が米国のスペースシャトル計画に対するカナダの贈物として設計し、トロントのスパ・エアロスペース社が製作したもので、重さ四百八キログラム、直径三十八センチ



コロムビア号でテスト中のRMS

子、長さ十五・三メートルのこの

「腕」は、人間の腕と同じように上腕、前腕、手の三部分からできている。肩、ひじ、手首の関節部に強力なモーターが組み込まれていて、上下左右と自由自在に動かすことができ、手の部分はものをつかんだり放したりできるようなっている。スペースシャトルに乗った宇宙飛行士は、ひじや手首部分に取りつけられたテレビカメラを見ながらコンピュータまたは手動でこの腕を操作する。

十一月のテストではトルーリー宇宙飛行士が手動、コンピュータによる完全自動など各種の方法で「腕」を伸ばしたり前後に動かすなどして、無重力状態でちゃんと作動することを確認しただけだが、いずれは人工衛星などの物体を宇宙に放出し、衛星を軌道に乗せたり軌道修正したり、あるいは故障した衛星を連絡船の貨物室に回収するのに使われることになっている。

札幌で全道カーリング大会

北海道カーリング協会(森鼻武芳会長)は、三月十三、四の両日、札幌市でアルバータ州提供の「アルバータ杯」をめぐる初の全道カーリング大会を開催する。

北海道では、池田町、網走市など五市町に協会ができていたほどカーリングが盛んで、全道大会には各地区で選抜されたおよそ三十チームが参加する見込みだという。

畜養したシヤンポ・マグロ カナダから日本へ空輸

大西洋岸で捕獲したマグロを、そのまま海中で「飼育」して脂がよく乗ったところ飛行機で日本へ送る——世界でも珍らしいシヤンポ・マグロの畜養が、カナダと日本を結んでいる。

ニュー・ブランズウィック州のセント・マーガレット湾には、毎年大西洋を回遊している本マグロがイワシやサバを追って大挙入ってくる。ところが、カナダではマグロの人気は高くない。以前は湾内の定置アミにかかったマグロを、アミをこわされぬようにわざわざ逃がしていたのだが、マグロが日本では重宝されていることを知って、何とか活用する道を考えて、そこで日本の畜養技術をとりに入る、いろいろ試みてみたところ、湾内のアミに封じ込めたマグロが、エサとして投げ入れたイワシを食べるようになった。七、八年前のことである。このようにして夏から秋にかけて約三か月間人工的に畜養した本マグロは、脂がよく乗って味は上々、大きさも体長三メートル以上、体重三百キログラムにもなる。中には五百キログラムという「大物」もある。

今では毎年百尾ほどが畜養されており、すべて冷蔵のまま日本に空輸されている。水揚げから日本に到着するまでわずか四十八時間しかかからないため、鮮度は近海

ものほとんど変わらない。



セント・マーガレット湾内で捕獲された本マグロ(完成商事提供)

これまではすべて高級料理店などに引き取られていたが、最近西友ストアがこの本マグロを二十尾直輸入して全国各地で販売、好評を得た。

広報資料案内

当広報部では、次のような広報資料を発行しました。ご入用の方は、八方キで広報部宛てご請求下さい。無料で郵送します。

- 一、カナダの全十州および二準州を個別に紹介した背景説明(州別にご請求下さい)。
- 一、「カナダの通信技術」
- 一、「一九八〇年代におけるカナダの経済開発」
- 一、「デビッド・スミス教授「カナダにおける大平原諸州の地位——地域的執念」